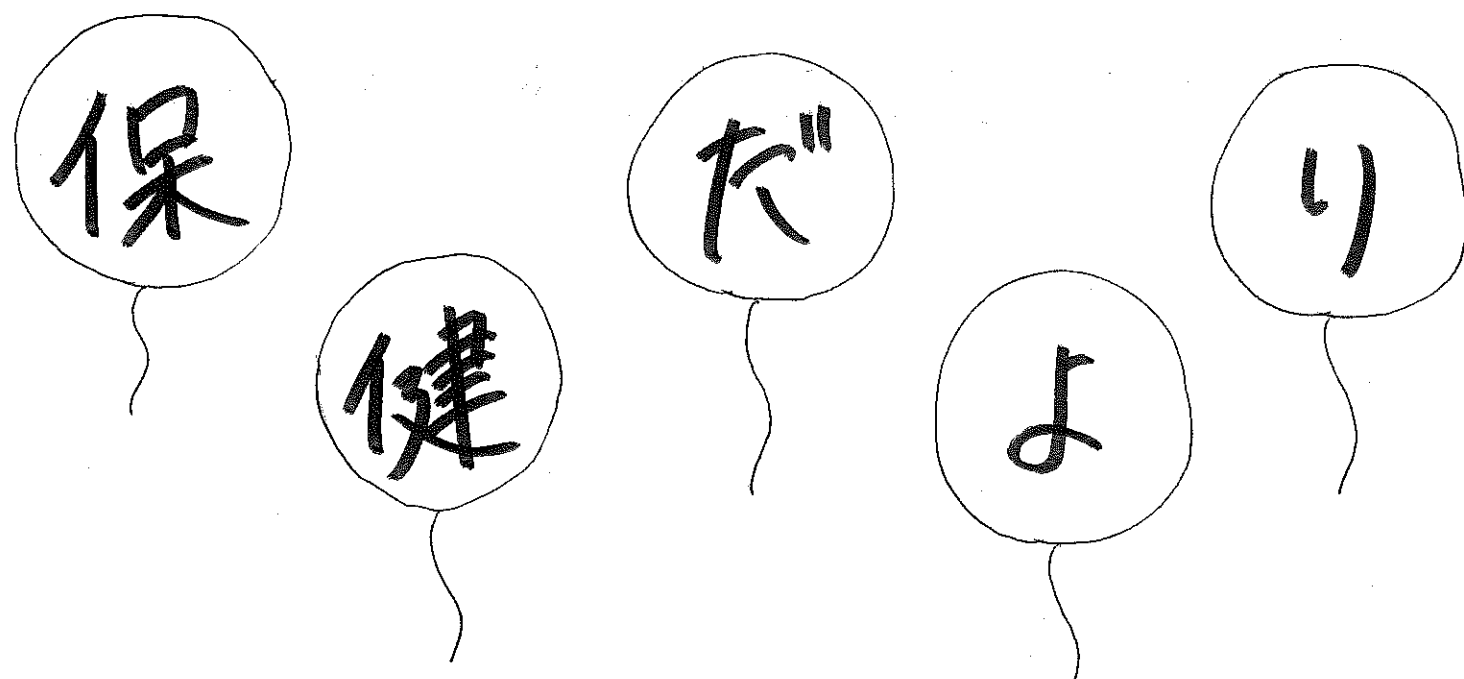




9月編

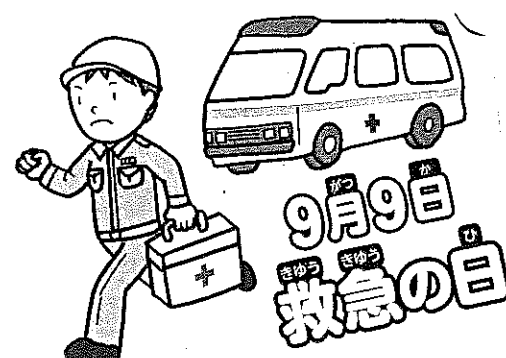
環境科学科2年
三代, 北脇

みなさんは9月9日が何の日か知っていますか?

毎年9月9日は「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」としています。

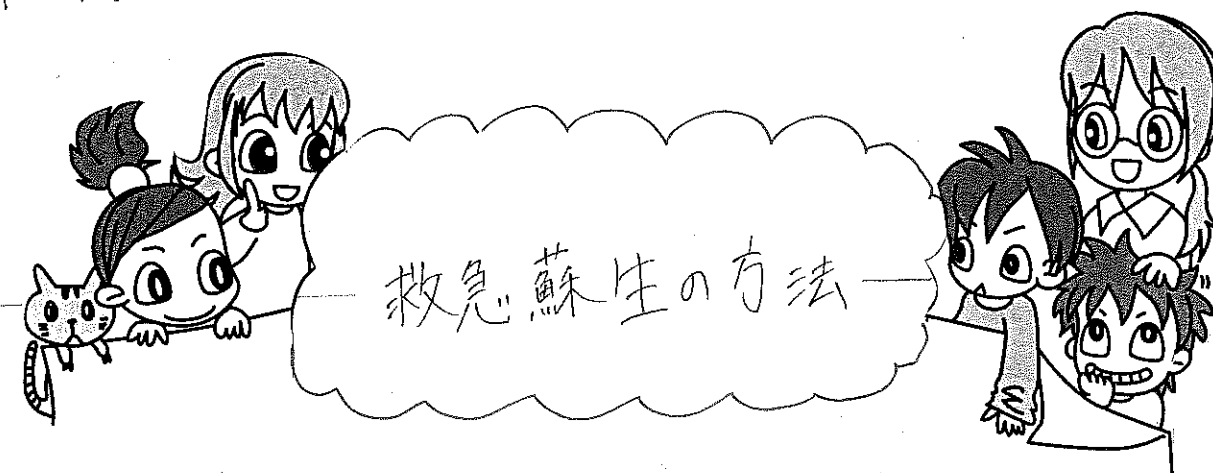
高齢化などにより、救急車の利用は増えており、平均到着時間は約6分。

心停止から1分ごとに救命率は7~10%下がります。



みなさんはもし、大切な人が倒れたらどうしますか?

救急車を待っている間に救急蘇生を行うことで、救える命があります。



①意識の確認

周囲の人に協力を求める。救急車の要請とAEDを持ってきてもらう。
意識のなさは...

②気道確保・呼吸の確認

・片手を額に。もう一方の手の2本の指であご先に当て、頭を後ろにのけてらせ、あご先を上げ気道を確保します。
・呼吸の確認は①胸やお腹の上がり下がり②息の音③頬で息を感じているかで判断します。

呼吸がなければ...

③人工呼吸

心肺蘇生を開始する前にまず人工呼吸を2回試みる。
意識も呼吸もなければ...

④臓臓マッサージ

胸骨圧迫30回と人工呼吸2回×5サイクル

⑤AEDの使用

AEDが到着したらすぐ電源を入れて使用する。音声ガイドに従って使用する。